UA009

取扱説明書

キャスティナアーチ

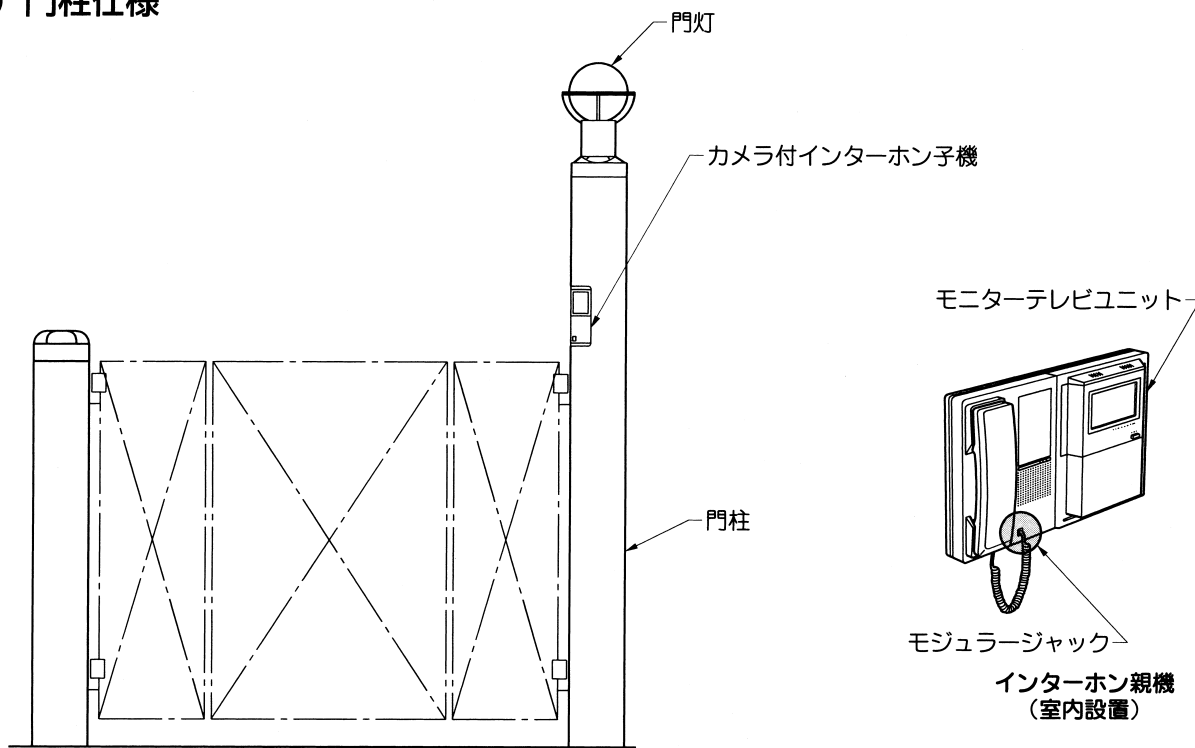
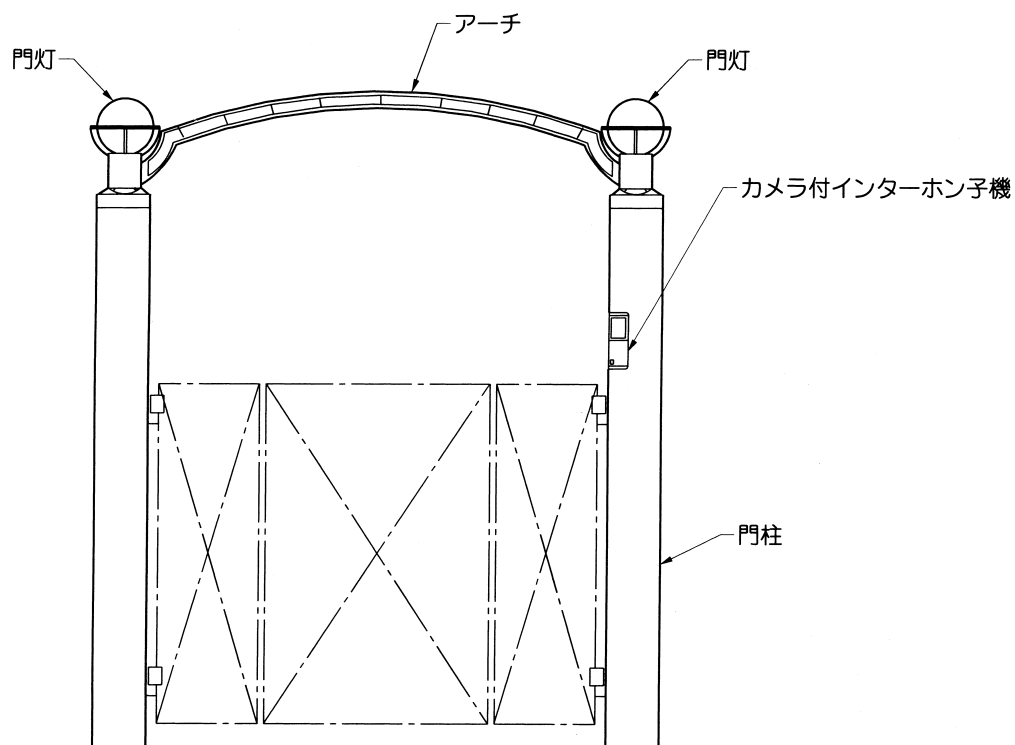
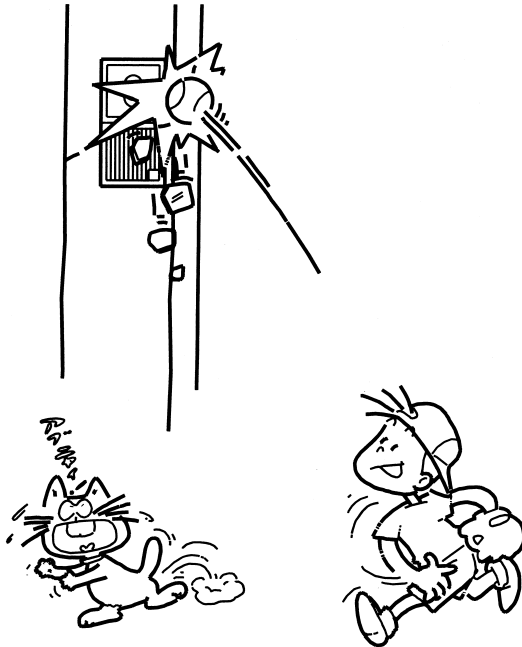
このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

もくじ

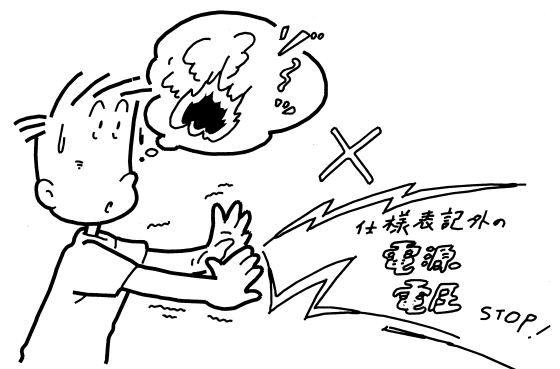
1.各部の名称 …… 1
2.安全のために必ず守ってください …… 2
3.使用方法 …… 3
3-1 インターホンの通話方法 …… 3
3-2 モニターテレビユニットの操作方法 …… 4
3-3 門灯 …… 4
3-4 ご注意とお願い …… 5
4.調整および交換方法 …… 6
4-1 インターホン親機の音量調整 …… 6
4-2 カメラ付インターホン子機のカメラ角度調整 …… 6
4-3 モニターテレビユニットの映像調整 …… 7
4-4 門灯の電球の交換 …… 7
5.お手入れについて …… 8
6.修理を依頼する前に …… 9
7.修理 …… 9
8.別売り品 …… 10
9.仕様 …… 10

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1　各部の名称

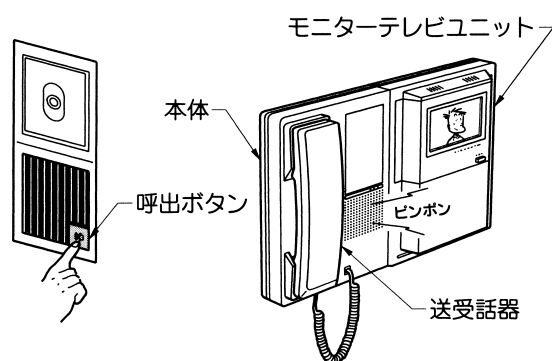
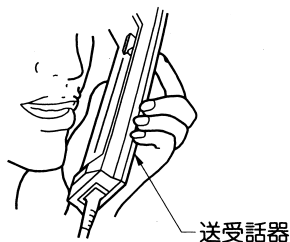
（1）門柱仕様

（2）アーチ仕様

2　安全のために必ず守ってください

ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。インターホン子機のカメラが割れ、けがをする危険があります。

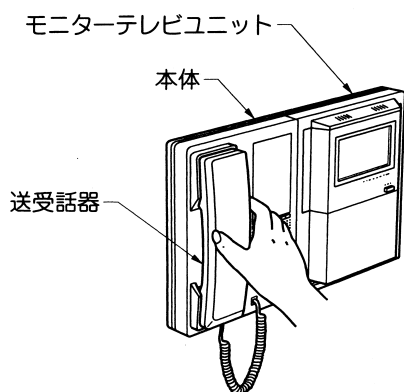
電球を取換えるときには、必ず電源を切ってから行なってください。感電する危険がありますのでご注意ください。

アーチには乗ったり、ぶらさがったり、しないでください。けがをする危険があります。

仕様に表記された電源・電圧以外の電圧は使用しないでください。火災、感電の危険があります。

3　使用方法

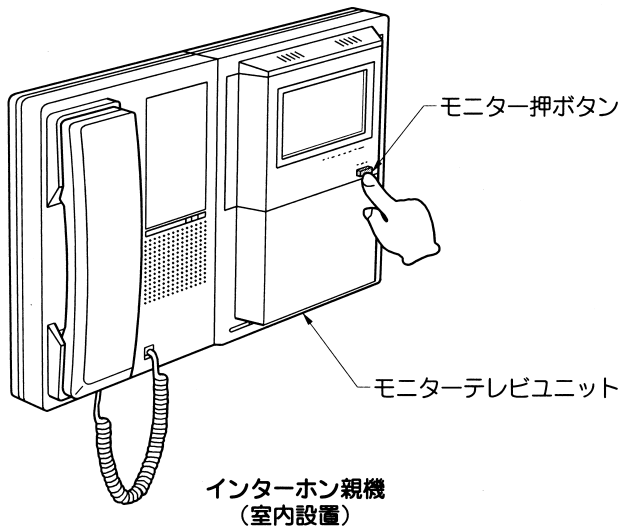
3-1　インターホンの通話方法

インターホン（道路側）の呼出ボタンが押された場合、インターホン親機の呼出音「ピンポン」が鳴り、モニターテレビユニットの映像が映し出されますので、次の手順で操作をしてください。

カメラ付インターホン子機（道路側）　インターホン親機（室内設置）

①カメラ付インターホン子機（道路側）の呼出ボタンが押されると、インターホン親機（室内設置）の呼出音「ピンポン」が鳴り、モニターテレビユニットの映像が映し出されます。
- 映像がはっきりと映し出されるまで約８秒かかります。

②本体から送受話器を取って通話します。
- 約30秒送受話器を取らないときは、モニターテレビが自動的に切れます。
- 通話時間３分でモニターテレビは自動的に切れます。

③通話終了後、送受話器を本体にもどします。
- モニターテレビは自動的に切れます。

- 当社指定のインターホン親機（松下電工製WQN2400W）以外の親機を希望される場合には、弊社または親機メーカーにインターホン子機の形式名（松下電工製EJ2423B091）を指定し、ご確認のうえ購入してください。
- インターホン親機と子機の対応が合わない場合、使用できませんので必ず確認してください。
- くわしい内容は、インターホン親機の取扱説明書をお読みください。

3−2 モニターテレビユニットの操作方法

モニターテレビ(室内)から玄関先を見るときは、次の手順で操作をしてください。

①モニターテレビユニットのモニター押ボタンを押します。

②再度モニターボタンを押すと画面は消えます。

- 映像が映し出された状態で30秒以上放置すると、映像は自動的に消えます。

ご注意

- モニターテレビの近くに強い磁気を発生するものがあると、映像が乱れる場合がありますのでご注意ください。
- モニターカメラ部に直接日光などの強い光が入ると、撮像管が焼き付き現象を起こし、撮像できなくなったり、斑点が生じることがあります。

3−3 門灯

キャスティナアーチには、門灯の(点灯／消灯)電源スイッチは付いていません。
施主様または施工店様で用意されたスイッチにて電源の入、切を行なってください。

- 電気工事は、電気工事店(電気工事有資格者)にご依頼ください。

3－4　ご注意とお願い

- ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。故障の原因となります。
  また、門灯やカメラ付インターホン子機のカメラが割れ、けがをする危険があります。

- インターホン親機とインターホン子機の対応が合わない場合、使用できませんので必ず確認してください。

- インターホン親機を高温になるところ（直射日光、ボイラ、直接暖房熱が当たる）、または低温になるところ（冷凍倉庫など）に設置しないでください。故障の原因となります。

- インターホン親機は水、油、鉄粉、薬品などでぬれたり、よごれたりしないところに設置してください。故障の原因となります。

- モニターテレビの近くに強い磁気を発生するものがあると、映像が乱れる場合がありますのでご注意ください。

- モニターカメラ部に直接日光などの強い光が入ると、撮像管が焼き付き現象を起こし、撮像できなくなったり、斑点が生じることがあります。

- 門灯などを取換えるときには、必ず電源を切ってから行なってください。感電する危険があります。

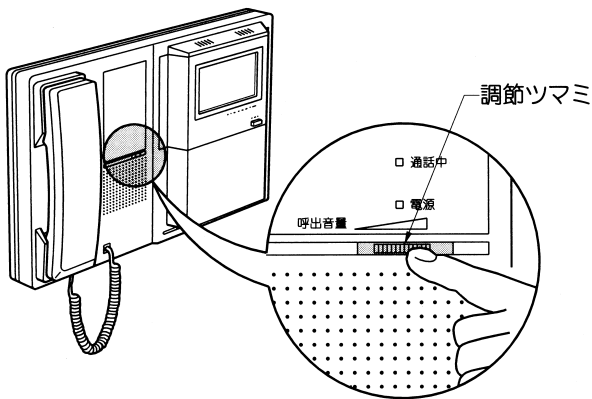
- 門灯の電球は、指定ワット数以上は絶対に使用しないでください。器具変形など故障の原因となります。

- 製品の分解や改造はしないでください。

- 製品に関する移設・増設などは、施工店・電気工事店（電気工事有資格者）または最寄りの東洋エクステリア各支店・営業所にご相談ください。

4 調整および交換方法

4－1 インターホン親機の音量調整

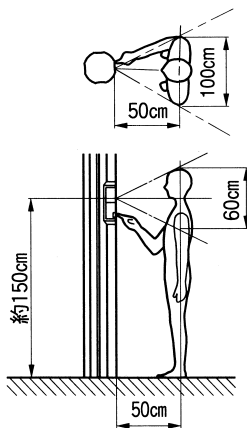
設置場所などの状況に応じて音量を調整してください。

インターホン親機
（室内設置）

①呼出音量は音量調節ツマミを移動させ調整します。
- 右方向へ移動すると大きくなります。
- 左方向へ移動すると小さくなります。

ご注意

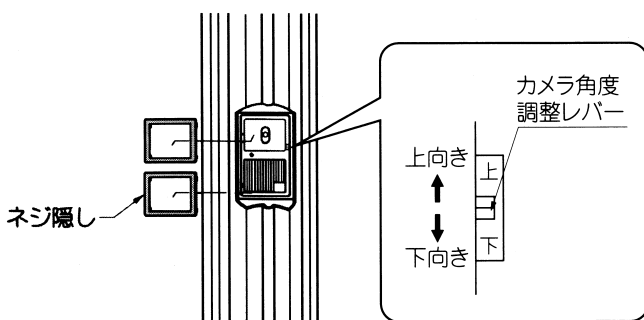
- インターホン子機からの呼出テストやインターホン親機からの呼出音量確認には、必ず送受話器を本体にセットした状態で行なってください。耳を痛める恐れがあります。

4－2 カメラ付インターホン子機のカメラ角度調整

モニターカメラは通常下図の範囲を映し出します。
撮像範囲（カメラ角度）を変えるときには、次の手順で調整してください。

撮像範囲図

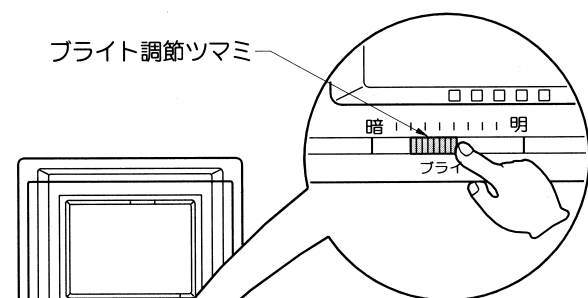
①カメラ付インターホン子機のネジ隠しをはずします。

②角度調節レバーを操作し角度を調整してください。

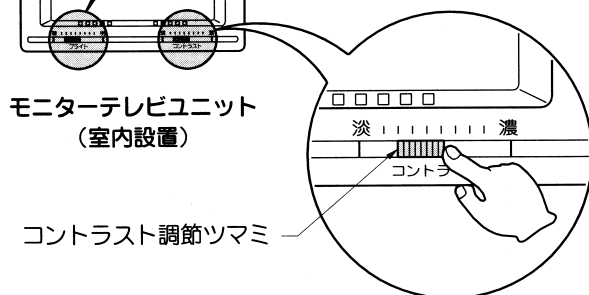
- 下記の表を参照してください。

レンズ可動範囲	撮影可能身長
上向き　18°	160cm～220cm
下向き　3°	115cm～185cm

4−3　モニターテレビユニットの映像調整

見やすい映像に調整してご使用ください。

（1）画面の明るさ調整

①画面の明るさはブライト調節ツマミを移動させ調整します。

- 右方向へ移動すると明るくなります。
- 左方向へ移動すると暗くなります。

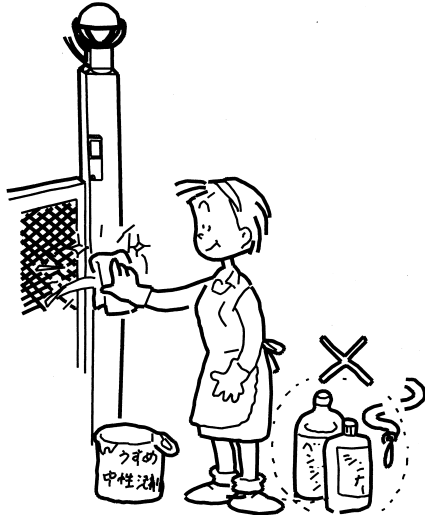
（2）画面コントラスト調整

①画面の濃淡はコントラスト調節ツマミを移動させ調整します。

- 右方向へ移動すると濃くなります。
- 左方向へ移動すると淡くなります。

4−4　電球の交換

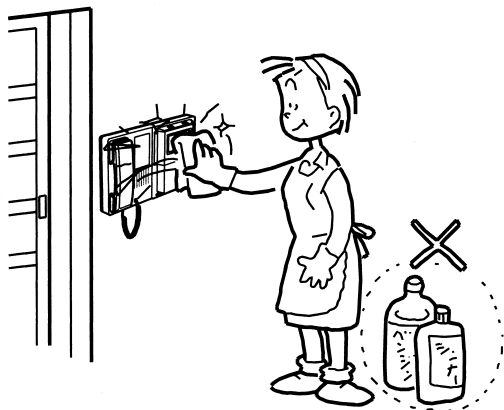
ガラスグローブ同梱の取扱説明書をご参照ください。

5　お手入れについて

（1）年に2～3回水洗いをし拭きとってください

- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬようよく水洗いをし拭きとってください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。
- カメラ付インターホン子機には、ホースなどで直接打ち水をしないでください。故障の原因となります。

（2）キズは補修してください

- あやまってキズをつけた場合、当社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因となります。

（3）モニターテレビの清掃

- モニターテレビが汚れた場合には、柔らかい布でからぶきしてください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。故障の原因となります。

6　修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときには修理をご依頼ください。

このようなとき	点　検	処　置
門灯が点灯しない	電源スイッチが「切」になっていませんか。	電源スイッチを「入」にセット
	白熱電球が寿命で切れていませんか。	白熱電球を新しいものと交換（7ページ参照）
インターホンで正常な呼出し、通話ができない	送受話器のモジュラージャックがぬけていませんか。	モジュラージャックを差し込む（1ページ参照）

● 配線工事は、電気工事店（電気工事有資格者）にご依頼ください。

7　修理

製品に異常が生じたときは、施工店または、最寄りの東洋エクステリア各支店・営業所にご相談ください。
修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	製品にシール表示してある製品名
施工日	年　月　日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道順	付近の目印などもお知らせください

8　別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

● **補修塗料**

あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。

9　仕様

カメラ付インターホン（親機・子機）

電　源	AC100V　50/60Hz
消費電力	45W
通話方式	電話スピーカー形同時通話
配 線 数	２線式（極性なし）

門灯

電　源	AC100V　50/60HZ
使用電球	E26（20W）

キャスティナアーチ 保証書

製造No.

	対象部品	期間（お引渡し日より）
保証期間	本　体	2ケ年
	但し電装部品	1ケ年
お引渡し日	平成　　年　　月　　日	
お客様	ご住所	
	お名前　　　　　　　　様	
	電　話　（　　　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。
※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいて下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

施工店　住所・店名　印　電話（　　）

東洋エクステリア株式会社
〒160-0022　東京都新宿区新宿1-4-12　TEL（03）3341-5051（代）

1.　保証者
東洋エクステリア株式会社（以下当社という）が当該商品の所有者に対して、以下に記載のとおり責任を負う。

2.　保証内容及び保証期間
1）保証の内容
保証期間内に通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下について、当社が認定したものは、当社が無償で修理を行なう。
2）保証期間
当該商品の取付け完了後2年間。（電装部品については1年間）

3.　免責事項
保証期間内でも原因が次のような場合は、有償修理となります。
（イ）環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。（例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障）。
（ロ）当社の表示した取り扱い方法（取扱説明書、本体添付ラベルの注意書）から逸脱したもの（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材等の汚れのお手入れ）。
（ハ）使用者もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの。
（ニ）施工完了後の移動、移設による損傷または故障。
（ホ）不可抗力（天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等）により発生したもの。
（ヘ）エクステリア構成材であっても当社供給範囲外のもの（波板等）。
（ト）本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
（チ）土間工事等の外構工事及び電気工事に起因するもの。
（リ）施工完了後、引渡しまでの管理等の不備によるもの。
（ヌ）保証書に取り付け年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（ル）電池・電球等消耗品の損傷や故障。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店又は当社各支店営業所にお問い合わせ下さい。

東洋エクステリア株式会社

札幌営業所 011-640-8000（代）
東北支店 022-246-7510（代）
関東東支店 043-207-8251（代）
関東西支店 03-3290-8510（代）
長野営業所 026-263-0861（代）
静岡営業所 054-238-3301（代）
中京支店 052-807-5501（代）
関西支店 06-6844-9232（代）
中国支店 086-478-5533（代）
広島営業所 082-849-5660（代）
九州支店 0943-32-3100（代）
南九州営業所 099-256-8955（代）

お客様相談室
0120-171-705

取説コード
UA009

IE-I①
200105C